

梅雨空が続いたなかでの豪雨災害、COVID-19、北アルプス南部の群発地震…。なかなか気分が晴れない状況が続いていますね。また、被災地ではボランティアの活動にもかなりの制限が出ていて、復旧・復興にも大きな支障が出そうです。

COVID-19の拡大は今後も長期的な対応が必要となることは確実な様子で、「新しい生活様式」への移行をどう実施していくのか、施設としても、継続可能な取り組みを更につくっていかなくては、と感じています。そのために、今週、松本協立病院の「感染管理認定看護師」の方に第2コムハウスに来ていただき、いくつかの助言をいただきました。今以上に感染対策を高めていけるようにしていきたいと思っています。

小倉メナーの食器洗浄、はききって、とりくんでいます！

昨年より施設外就労として、つくりやメンバーが、介護老人福祉施設「小倉メナー」の、昼食で使われた食器洗浄の業務に携わっています。毎週火曜日と木曜日の12:00～14:30が担当する作業時間です。12時の仕事に間に合うには、11:40には第2コムハウスを出発しなくてはいけないため、給食部の協力もいただいて、11:15より早い給食をいただいてから出発しています。



下膳された食器は、種類ごとに「下洗い、食器洗浄機、消毒乾燥」という順番で処理されます。それぞれの作業工程になかまが役割をもって関わり、自信をもってとりくんでいます。その結果、先日、小倉メナーさんより「仕事の日を増やしてもらえるとありがたい」との言葉もいただきました。私たちの仕事ぶりが認められていると感じられて、とてもうれしくなりました。

